2009 年度第5 多摩デポ理事会

- 1. 日 時:2010年1月25日(月) 午後6時30分から
- 2. 場 所:国分寺労政会館 第一和室
- 3. 議決権のある理事:8名、出席理事:6名

出席者:黒子恒夫、齊藤誠一、座間直壯、田中ヒロ、平山惠三、吉田徹

- 4. 報告事項
- (1) 第1号議案 会員の動向について【報告】

正会員 102名(賛助会員に切り替え1名) 3団体

 賛助会員
 40 名
 2 団体
 (1/21 現在)

会費納入状況:正会員 82 名 3 団体 賛助会員 33 名 2 団体 44+10 口

(2) 第2号議案 多摩デポブックレットの売上状況について【報告】

事務局残部:1号 215冊、 2号 331冊

多摩地域図書館受入状況:1号 22 自治体 2号 16 自治体

- (3) 第3号議案 多摩デポブックレット3号の発行について【報告】
 - ・ 第2回多摩デポ講座の講演内容の中から「地域資料としての地図を図書館で残すこと」の 重要性を中心に再構成する。
- (4) 第4号議案 図書館資料の里親探しについて【報告】

『造園大系 第6巻』→ 成立

『岩波講座東洋思想 全16巻』→ 成立

『岩波講座地球惑星科学 全14巻(欠5巻)』→ 欠号補充4市7冊成立

- (5) 第5号議案 日野市検索ボランティアの進捗状況について【報告】
 - ・12 月末現在、3 門、9 門、6 門、5 門計約 19.000 件終了(うち、多摩デポ分担約 6,800 件) 2 自治体以上所蔵(→廃棄処理後市民リサイクルへ):約 89%(9 門 90%強、他 80%弱) 日野市のみ所蔵(→保存 1 シール):約 5%

日野市以外1自治体所蔵(→保存2 シール):約6%

- ・引き続き4門、1門、7門の横断検索を実施(多摩デポに依頼があるかどうかは未確定)
- (6) 第6号議案 多摩地域公立図書館大会について【報告】

2月4日 基調講演:津野理事「デジタルとケータイ時代の『読書』」 第1分科会:座間理事長報告「NPO法人共同保存図書館・多摩の活動」

(7) 第7号議案 赤旗及び読売新聞の掲載記事等について【報告】

しんぶん赤旗: 2009.12.24 13 面「都立多摩図書館また資料処分」(理事長談話)

読売新聞: 2009.12.27 23 面「処分対象の本 選別・保存」(同上)

みんなの図書館:2月号書評(ブックレット2号)、信用金庫:12月号(ブックレット2号紹介)

- 5 協議事項
- (8) 第8号議案 都立多摩図書館の地域資料処分問題について【協議】
 - ・12/10 現在の状況

東京都および島しよ資料 36,087 冊と区部資料 14,503 冊は、約5,000 冊が再活用済み 多摩地域の市町村に関する資料 24,676 冊は保留

- ・1/21 都立図書館主催「東京都公立図書館長連絡会」終了後、館長協議会と調整会議
- *1/6 21日の調整会議にむけて、館長協議会緊急集会

多摩地域資料については八王子市立図書館が一括引き受けの方向、搬送費の都立負担を要求 →基本的には東京都立図書館が多摩地域の都立図書館で一括保存・公開すべきであるが、緊急避 難的に八王子市が対応してくれたことには感謝する。したがって、今後とも都立図書館の資料保 存に対する方針を出してもらうこと、市区町村との協議の場を設けることを要求していく。以上 を確認した。

(9) 第9号議案 都立図書館協議会委員宛ての要望書について【協議】

状況の変化があり、要望書の中身も変える必要がある。協議会委員長糸賀氏との面談も視野に入れつつ継続検討とする。

(10) 第 10 号議案 第 7 回多摩デポ講座について【協議】

当初予定の「報告書をめぐる出前講座」は、3月議会との関係で日程的に無理、来年度にまわす。 日程(予定):3月17日(水)または12日(金) 午後7時~

内容: 清田義昭氏「出版状況について」

会場: 国分寺労政会館

以上の内容で早急に清田理事と連絡をとり、事務局で詰める。

(11) 第11号議案 多摩デポ通信題13号について【協議】

- •1月末発行予定
- ・内容:都立の地域資料問題、多摩地域公立図書館大会、図書館総合展、多摩デポ講座、 書庫訪問、ブックレット3号

(12) 第 12 号議案 次年度の総会及び事業計画案・予算案について【協議】

- ・2010年5月30日(日)
- ・国分寺労政会館第1会議室(地下1F)
- → 詳細については事務局会議で検討、提案する

次回の理事会3月 2日()午後6時半国分寺労政会館 第2会議室(洋室)次回の事務局会議2月11日(祝)午後6時半調布たづくり 11F 5番テーブル